



National Sanitation Foundation 国立公衆衛生財団 とは？



- 1944年、ミシガン大学の公衆衛生学部の中に設立されたアメリカの第三者認証機関
- 食品、飲料水など公衆衛生分野での安全性を確保する基準づくりを行う
- 世界150か国以上の企業へのサービス実績
- エンジニア、微生物学者等、各界の専門家で構成される、世界で2,800人以上のスタッフ
- WHO(世界保健機関)、FDA(アメリカ食品医薬品局)との協力関係
- **世界で認められた NSF 基準**(アメリカ、ヨーロッパの先進国では、公衆衛生機器は NSF 認証がなければ市場に受け入れられない)



代表的なカテゴリーにおける許容基準について

食品関連工場内では自動化機械の稼働が一般的ですが、その作動中、何らかの理由で機械に使用された潤滑剤やコーティング、クリーナー等が食品や食品資材に付着、混入する可能性があります。

NSFには、以下のような偶発的な付着混入を許容できる基準があります。

潤滑剤カテゴリー	H1 : 食品に接触するべきではないが、偶発的に混入する可能性があるところで使用可能。※食品への混入許容濃度は10ppmを超えないこと。 H2 : 食品加工施設で使用できるが、食品に触れる可能性がない場所に限定。 H3 : 食品に接触する目的で使用されないもの。
コーティングカテゴリー	R1 : 食品と接触する表面に使用できるコーティング。 R2 : 構造物の表面に使用できるコーティング。
クリーナーカテゴリー	A1 : 食品との接触を意図していない食品加工エリア内及び周辺で使用可能。 A7 : 食品が接触しない食品加工エリア内及び周辺の金属表面クリーナー及び磨きとして使用可能。 C1 : 食品加工施設内の食品加工エリア外及び屋外で使用可能。
NSF/ANSI61(注釈あり)	飲料水システムに使用される部品・材料から、飲料水へ間接的に吸収される化学物質に関する最低限度の健康影響要件を定めた規格。 注釈: NSF/ANSI61とは、アメリカ国家規格協会 American National Standards Institute (=ANSI)によって認定された規格であることを意味する。



厳しい継続審査

NSFの認証を受けた企業は、5年に1回の定期検査と、1年に1回の工場抜き打ちテストをクリアしなければ、認証を継続することが出来ません。NSFの認証マークは、高い品質を保証する信頼の証となっています。



ウェスタン通商株式会社

〒164-0011 東京都中野区中央 5-39-13-603

TEL:03-5328-2530 FAX:03-5328-2531

E-mail:wts@western-tsusho.co.jp